

「新世代向け部門 最優秀賞」

愛媛県今治市
LIFA今治様



アドバイザー 真木一信様

お客様宅で開催する
「オープンガーデン」で集客、
独創的な素材使いやデザインが自慢です

当社はエクステリアとリフォームの2部門で操業しています。オープンした10年前は、まだエクステリアの専門店が少なく、お客様をどう増やすかを考えるうちに、「オープンガーデン」という方法を思いつきました。これは、当社で手がけたお宅の庭を1日お借りしてお客様を集め、出来上がったエクステリアを見ていただくというイベントです。今まで施工したエクステリアの作品パネルを展示したり、かき氷やさぬきうどんなどをふるまったりして雰囲気盛り上げ、来場されたお客様には無料でプランと見積もりをお出ししています。会場を提供いただく施主様も、自分の庭をお披露目できるので、たいへん快諾してくださいますね。

この「オープンガーデン」を続けることで、施主様との直接契約が多くなり、現在はそういったお客様が7割、ハウスメーカーが3割ぐらいの割合で仕事をしています。さらに地元のタウン誌に広告を載せていることも効を奏して、地域での知名度がだいぶ上がってきたという実感があります。

スタッフは社長、店長に、営業2人、プランナー2人、工務1人です。プラン作成には御庭番を使っていますが、精緻なタッチでお客様への説得力がありますね。今治市を中心に、現在月5件前後を手がけています。

親会社が建材を扱う会社なため、建材には強く、石やレンガも珍しいものをよく使いますし、デザインや使い方もひと味違う、当社だけのオリジナリティに自信を持っています。ですから、お客様からも「よそにない個性的なデザインがいい」「遊び心があって楽しい」といったお褒めをよくいただきます。また、若いお客様も増えていきますので、塗り壁を多くして石の使用を減らすなどコストダウンの配慮もして、低予算でも美しく見える工夫をしています。

今後も、新しい素材やデザインにどんどんチャレンジして、人真似でない独自の発想を磨き、お客様に喜んでいただけるようなエクステリアをつくっていききたいですね。



【アプローチから玄関へ】
天然石の乱張りに砂岩のピンコロ石で縁取り、という組み合わせが新鮮なアプローチ。玄関ドアも、やさしい木の風合いが印象的です。

【アプローチから門へ】
中のアプローチから門の方を見たところ。門扉「ナチュラル」とのコンビネーションも絶妙。

【駐車場】
コンクリートだけで殺風景なので、2色のレンガと芝生で円形と十字を描いておしゃれに変身！

【全景】
石や木を要所要所に使い、ナチュラルで若々しい雰囲気。建物とのバランスも絶妙です。

M様邸

新世代向け部門最優秀賞受賞

「オープン外構に、でもきちんとした門はつくりたい」というお客様のご要望を受けて、門扉には「ナチュラル」を採用。石や木を使ったナチュラルな雰囲気ぴったりマッチさせています。レンガをたくさん使うとコストがかかるので、レンガ塀と塗り壁の塀を組み合わせ、若々しくライトな感覚に仕上げています。レンガの積み方を変えてみたり、フチに珍しい砂岩のピンコロ石を使ったり、「よそではできないオリジナリティ」がここでも随所に発揮され、ひと味違うエクステリア空間に。また、駐車場はコンクリートを打つだけで…というご希望でしたが、それでは殺風景なので、2色使いのレンガと芝生で模様をアレンジ。これだけのことでおしゃれなスペースになり、お客様も喜ばれています。

F様邸

F様はオープンガーデンにきていただいたお客様でした。ご要望は「低いレンガ塀で家の基礎を目隠してほしい」「和室の前に小庭がほしい」など。そこで「ただレンガ塀をつくるのでは面白くない」と、塀に微妙に高低をつけることで奥行きを感じさせ、同時に遊び心も演出。和室前のスペースは、和室の窓から眺められるようにシマトネリコの木を植え、手前はゲスト用の駐車場に。限られた空間を十二分に活かしています。



【テラス】
ベランダ園芸を楽しみたいと、掃き出し窓の前にタイルデッキを。デッキの屋根は「ナチュラルテラス」を採用。



【アプローチ】
左右で異なる門のデザインが面白く、右側の門柱が全体のアクセントに。アプローチは透水性の砂利を敷き詰めて歩きやすく。



【駐車場】
限られたスペースを効率よく使って、奥は和室前の庭、手前は駐車場に変身。



【全景】
折れ曲がって続くレンガ塀は、高さがナナメに変化しているのがポイント。職人さん泣かせのデザインですが、遊び心満点でお客様からも大好評。